

保護者等向け

児童発達支援評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2			・室内だけでなく外遊びも多く十分である。 ・人数が多くなると狭いと思います。 ・活動によりスペースを上手く使っている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	3			・実際に何人の先生が在籍しているのか不明。 2 ・HP等で新しいスタッフの紹介があると良い。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	2			・視覚優位に配慮した表示があった。 2 ・バリアフリーではないがその分日常動作が学べる。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15				・一軒家のお陰で階段など日常動作が身に付いたと思う。 ・新しい事業所なので綺麗で過ごしやすと思う
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	15				・発達の具合を見ながら計画修正などを行ってもらった。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15				・ガイドラインは把握していないが本人、家族ともにとても助けてもらった。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14	1			・言葉を引き出す遊びがたくさんあると思う。
	8 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	14	1			・遠足やパーティがあったり楽しみながら発達を引き出してもらっている。 ・保護者の意見を取り入れてもらっている。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		2	8	・公園は多いが交流を目的とした活動はないと思う。
適切な支援の提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14			1	・とても丁寧に説明してもらえた。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	14	1			・とても丁寧に説明してもらえた。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	4	3	3	5	・プログラムはないと思う。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14	1			・連絡帳に記入出来るので伝え漏れはない。 ・送迎の際に声をかけてもらえるので状況がわかりやすい。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	2	2	1	・参観日を設けて頂きお話できました。 ・コロナ過で難しいと思う。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			6	9	・保護者同士のの繋がりは無いと思う。 ・今後開催されるようなら参加したい。
16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	1		1	・いつも相談出来るので心強いです。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1			・毎回の記録に加え写真も見やすく家族で情報共有出来ています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11			4	・十分すぎるほど日常の様子を伝えてくれている。 ・自己評価については今後発信されると理解している。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	14			1	・ホームページ等個人の特定が出来ないように配慮されている。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12	1		2	・緊急時については入所時に説明を受けている。 ・伝染病の際に通所確認をしたところ基準を示してもらった。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11			4	・何度か避難訓練をしていると思います。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	15				・いつも帰って来ると「楽しかった」と教えてくれます。
	23	事業所の支援に満足しているか	15				・選んだ自分を褒めてあげたい。 ・通所したことで成長を感じます。 ・先生方も柔らかい印象でとても気に入っています。

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....
(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。